

# 甚小だより



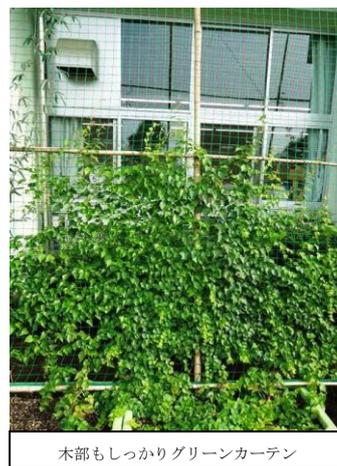
あま市立甚目寺小学校  
10号  
平成24年9月14日

## 2学期も元気にスタート



教師による始業式での体験談

今年は、9月3日(月)が始業式でした。朝体育館では、長い夏休み中大きな事故もなく元気に過ごせた顔がそろいました。有意義に過ごせた例として、中西先生よりJICA(国際協力機構)の短期派遣事業に参加した話を聞きました。派遣先は、ラオスでした。子どもたちの生活の様子や学校での授業の様子を、聞きました。短い時間でしたが、自分たちの便利な生活を改めて実感していたようです。ところで、子どもたちと同様に夏休み中、元気に育ったものに「グリーンカーテン」があります。横20mの巨大なネットが南館校舎に取り付けられたのは、1学期の中頃でした。そこに「ツタ」と「トケイソウ」を植えて育ててきました。本校のグリーンカーテンは、1年で枯れる植物ではありません。したがって、1年中設置していきます。やっとな、写真のように2mあまりに成長しました。来年には、1階の天井部分まで、伸びるだろうと期待をしています。なお、冬は葉が落ちますので、日光を十分に取り入れることができます。来校時に、ぜひご覧ください。



木部もしっかりグリーンカーテン

## 伝えていくこと(ESDの視点での取り組み)

甚小では、以前から6年生が「ハンセン病と小笠原登博士」について、学ぶ機会を設けています。第一にハンセン病を正しく理解すること、第二に郷土の小笠原博士の功績を学ぶことにあります。



ハンセン病を題材にした紙芝居

昨年愛知県で作成されたリーフレットや旧甚目寺町で作成された副読本を参考に、小笠原英司さんより説明をうけました。甚小タイム(総合的な学習の時間)のテーマは、「ふるさと甚目寺」です。6年生は、地域の歴史文化を学ぶ中で、自分なりの課題を見つけ、より深く追究していきます。したがって、9月10日(月)「ハンセン病と小笠原登博士」の授業は、個人の課題を見つけるための全体で学ぶ機会なのです。1学期には、「甚目寺説教源氏節」「甚目寺の歴史と文化」について学んでいます。この流れがESDの取り組みになるのです。ちなみに



リーフレットと副読本

学習成果の発表は、11月16日(金)に公開いたします。

## お知らせ

9月からコンピュータ室の機器が新しくなりました。子どもたちには、より使いやすく、指導者にとっては、より管理しやすいシステムになりました。したがって、コンピュータ関連機器も新しい機器になり、現在、ネットワーク環境を充実させている時期になっています。

新しいネットワーク環境のもと、**甚小HP(ホームページ)を10月頃にリニューアルします。**それまでは、旧ホームページを更新していきます。今、しばらくお待ちください。

また、**緊急連絡等については、「携帯メール」はそのままですが、「HPの緊急連絡」は旧ホームページでお知らせします。**

運動会までは、旧HPをご活用ください。

旧HPアドレス <http://www.jinsho.jimokuji.ed.jp> (運動会まで)